

事業	事業項目	内 容	担当	年次												収入予算	支出予算	備 考（活用予定の補助金等）		
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
人財育成事業	新入社員から中堅社員まで一貫した教育によって生産性の高いエンジニアを養成するとともに、産学連携による教育カリキュラムによって先進技術を活用できる高度IT人材を育成する		……																	
	新入社員向け研修 （認定職業訓練） （I-3-3.2-1(1)）	令和6年度新入社員を対象に、社会人基礎力の養成、Java・DB・サーバサイド技術の基礎習得を図る。 従来の①②③⑤に加え、④新入社員基礎研修を新設し新入社員教育ニーズへの対応を拡大、⑥1年目フォローアップ研修（仮称）を新設し新入社員の2年目に向けた業務スキル育成・マインド醸成を行う。 [テーマ] ①ビジネス基礎養成 4月3日(水)～4月12日(金) ②システム開発技術者育成 4月15日(月)～5月31日(金) ③業務システム開発プロジェクト演習 6月3日(月)～6月21日(金) ④新入社員基礎研修 4月8日(月)～10日(水) ⑤フォローアップ研修 9月10日(火)～9月11日(木) ⑥1年目フォローアップ研修(仮称) 3月、1日間×2回	人財育成(委)	実施①②③ 実施④					実施⑤							実施⑥	29,062千円 〔受講料〕	27,454千円 〔講師謝金 賃借料 委託費 印刷製本費〕	特記事項： ・認定職業訓練事業(①～③) ・受益者負担 ・各社のニーズをもとに新入社員の個人の技術力・理解度を高める内容に調整のうえ実施する。 ・全日程集合形式で実施する。 会場：①②③⑤⑥ 仙台市中小企業活性化センター セミナールーム (仙台市青葉区中央 1-3-1 6F) ④EARTHBLUE仙台勾当台 会議室(仙台市青葉区上杉1-6-10 5F) ・受講者予定者数①51名、②44名、③44名、④16名、⑤59名、⑥70名	
	ステップアップ研修 （I-3-3.2-1(1)）	新入社員研修後の継続的な教育サポートによって技術・知識の定着を図るステップアップ研修を実施する。(1テーマ予定) また、先進技術を用いた実践的研修で高度ITエンジニアを育成する。 前年度テーマ AWS[デベロッパーアソシエイト]ハンズオン講座	人財育成(委)							準備								600千円 〔受講料〕	1,200千円 〔講師謝金 賃借料 委託費 印刷製本費〕	特記事項： ・受益者負担 ・集合形式会場(予定)：仙台市中小企業活性化センター セミナールーム (仙台市青葉区中央 1-3-1 AER 6階) ・定員12名/コース ・コロナ感染症の予防措置によりオンライン形式も想定
	中堅社員向け研修 （I-3-3.2-2(2)）	技術に加えてプロジェクト管理や若手社員の指導等、企業現場の中核としての役割を負う中堅社員層を対象に、円滑な業務推進、マネージメント力の向上等に関わる実践的研修を実施する。(2日×3コース) 前年度テーマ ①SEのためのチームマネジメント研修(2日間) ②社会人2、3年目フォローアップ研修(1日) ③自己成長を加速！自立型中堅社員養成研修(1日) ④システム開発におけるレビュー技法(2日間)	人財育成(委)			準備				○実施(1)								1,435千円 〔受講料〕	2,064千円 〔講師謝金 賃借料 委託費 印刷製本費〕	特記事項： ・受益者負担 ・集合形式会場(予定)：仙台市中小企業活性化センター セミナールーム (仙台市青葉区中央 1-3-1 AER 6階) ・定員15名/コース ・コロナ感染症の予防措置によりオンライン形式も想定
	次世代研修 （I-3-3.2-3(3)）	トップリーダーの講演を通して、次世代に求められるスキルや考え方を学ぶ。(1日×2回コース)	人財育成(委)			準備				○実施(1)									300千円 〔講師謝金 賃借料 委託費 印刷製本費〕	特記事項： 講師料が計画以上の場合は受益者負担も検討する 研修講義+集合ワーク形式から講演中心の内容に見直し。
技術紹介 （I-3-3.2-4(4)）	先進技術(AI・データアナリティクス、IoT、ブロックチェーンや情報セキュリティなど)や話題のエンジニアの講義・講演等による技術紹介を実施する。	人財育成(委)			準備				○実施(1)									400千円 〔受講料〕	600千円 〔講師謝金 賃借料 委託費 印刷製本費〕	・受益者負担とする。 ・外部連携など、無料の研修も検討する

(注)1.事業項目欄の()内は事業計画書本文の項目Noを示す。